

岡山市区づくり推進事業助成申込書

(身近な交流部門)

平成 28 年 1 月 12 日

岡山市長 大森雅夫 様

フリガナ ヒラジマシンゴウ
団体名 平島振興まつり実行委員会

所在地

連絡先

フリガナ 実行委員会
代表者氏名 宗延 徹

* 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

事業名称	第7回 平島振興まつり “わっしょい！平島・16”		
事業実施区域(小学校区)	平島小学校区		
①事業の目的	該当事業項目に○を(複数可)	ア 防犯 イ 防災 ウ 環境 エ 支え合い オ 健康 カ 自然等 キ 特産物等 ② 人・歴史・文化等 ケ その他	
<p>本事業を通して、地域社会の人と人とのつながりを見つめ直し、子供から高齢者まで三世代の交流を図ることで「地域住民が明るく元気に逞しく」をテーマに、なお一層地域住民の絆を深め、新たな地域づくりの助となることを目的とする。</p>			
事業開始年月	新規	<input checked="" type="radio"/> 継続	7 回目(21 年 月 から)
②事業内容	<p>○開催日時:平成 28 年 8 月 20 日(土曜日) 15 時 45 分 ~ 20 時30 分 雨天時:(小雨決行)中止、延期: 月 日 曜日 時 分 ~)</p> <p>○開催場所:平島小学校グラウンド</p> <p>○事業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 子ども神輿:本事業での中心イベントである。各町内会より子供会と町内会が連携し、手作り神輿を出展、会場にて練り歩く。気楽にだれでも参加ができ、観客と一緒にみんなが楽しめるように趣向を凝らす。神輿ができるまでの準備段階の過程で、町内会の人達の交流がポイントである。 ステージ:今年は“ひらじまの木”プロジェクトの第5段。昨年、ひらじまの歌に振り付けが付けられお披露目のできたので今回は多くの方に参加して頂き実際に踊ってもらうことに工夫を凝らす予定。また、地域の文化、芸能の披露の場として広く出演者を募集し出演してもらうことを計画している。 盆踊り:“ひらじまの歌”を中心にいくつかの踊りを組み合わせて行う。一人でも多くの地域の皆さんと一緒に楽しめるよう、プロモーション DVD による PR や事前練習などで盛り上げていきたい。 平島の歴史を語る会:“ちょっと昔の平島村の暮し”という小冊子の中からクイズ形式で行う。会場全体を巻き込んだ形で大人も子供も楽しみながら平島のことを学んでもらう。 模擬店:町内会を中心とした地元の各種団体や企業等、外部からも広く募る計画。テキヤは除く。 抽選会:学区内の全世帯に配布の案内ちらしに抽選交換券を付け、イベントの最後のささやかなお楽しみとする。 		

③事業の地域性

40年前頃から新興住宅団地が出来始め、今では16町内会のうち11町内会が団地町内会で構成されている。地域を流れる砂川とともに、昔からの農業に加え、交通の要所であることから、商業施設も増えたことで、新たな人と人との絆や将来に向けての町づくりが求められている。そのような状況のなかで、平島の歴史を振り返りながら“三世代交流の場作り”を事業の主題としている。目指す目標は ①地域住民の連携の輪が更に広がっていくこと。②新たな町づくりの原動力としての人材育成が図られていくこと。③永く未来に継続できる事業であること。以上の三点である。

④企画などの工夫

各町内会と連携し、1人でも多くの住民に参加してもらうために

- ・昨年より実行委員会メンバーに各町内会から1名ずつ入って頂き運営を行った。今年は全メンバーがまつり全体を把握し円滑に動けるよう、総合的にバランスがとれるよう進めていく予定。
- ・ステージ出演者と観客が一体化して会場全体が盛り上がるようプログラム内容を工夫する。特に“ひらじまの木”の踊りについてはプロモーションDVDを作成し、事前に各町内会や各団体に配布しPR活動を行う予定。
- ・模擬店については町内からの出店数が徐々に増えつつあるが、今回の目標としては10店舗を目指し、さらにきめ細かく声掛けを行っていく。
- ・子ども神輿が会場と一体になって更に盛り上がることで皆が楽しめるよう巡行の仕方を工夫し、模擬店関係者の協力を得ながら神輿タイムに集中してもらう。
- ・平島小学校卒業生の中から、今回は平成3年から平成4年の間に卒業した方たちにお知らせをすることで、まつり当日に会場内に集ってもらい互いに旧交を温めてもらう。

⑤事業の情報公開

- ・4月より連合町内会など学区内の各種団体の集まりの際に開催概要の案内と協力要請を行う。
- ・各町内会、子供会、PTA及び幼稚園、小学校、中学校などの関係者へ事前説明会を実施する。
- ・案内チラシを全戸に配布し、商店及び町内掲示板へポスターを掲示する。また、まつりの1週間前から地区内に幟を立てPRを行う。踊りの事前練習を愛育委員を中心に案内する。
- ・マスメディアへ(テレビ、ラジオ、新聞)の情報提供とインターネット掲載の計画も検討する。

新聞・情報誌等への
問合せ先の情報に
ついて

紹介することに同意する 紹介不要
問合せ先名 XXXXXXXXXX)
連絡先 XXXXXXXXXX)

⑥その他PRしたい点

- ・昨年“ひらじまの歌”の基本形振り付けができたが、さらに子供からお年寄りまで広く普及することを目指して、例えばゆったり踊れる振り付けなど、いろいろなタイプの振り付けの募集も行っていきたい。
- ・昨年は同時開催の平島小学校同窓会に30名ほどの卒業生が集まり記念植樹をしていただいた。少しずつだが本まつりにふれあいながら、地域の絆ネットワークが広がる兆しが見られた。今後もしばらくの間は継続して開催をしていきたい。

⑦事業スケジュール

	申 請 年 度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画会議 ※1	○	○	○	○	○							
準備・会議 ※2			○	○	○							
当 日					○							
反省会議 等						○						
監査・報告 会						○						

※1 4月以前からの企画会議があれば、記入してください。

第1回目： 28 年 1 月 28 日 事務局企画会議
 第2回目： 28 年 2 月 25 日 実行委員会設立準備会
 第3回目： 28 年 3 月 24 日 事務局企画会議

※2 4月以前からの準備・会議があれば、日付と内容を具体的に記入してください。

28 年 1 月 28 日 ひらじまの木プロジェクト会議
 28 年 3 月 10 日 ひらじまの木プロジェクト会議

※3 来年度以降の予定

平成29年度も同じ内容で継続実施予定

⑧事業への参加状況

事業運営への参加予定団体等	参加予定人数
16町内会	45
愛育委員会	5
民生委員児童委員・主任児童委員	6
体育協会	2
コミュニティ協議会	2
消防団	15
老人クラブ	6
交通安全協議会	1
平島交通指導員	1
交通安全母の会	2
幼稚園 PTA	2
小学校 PTA	5
平島の歴史を語る会	3
平島健康福祉委員会	5
保護司会	1
中学生ボランティア	10
その他団体	10
計	20団体 121人

⑩ 収 支 予 算 書

◆ 収 入

H27年度決算

H28年度

単位:円

項 目	前年度決算又は 決算見込み	予 算	備 考
岡山市補助金	400000	400000	岡山市区づくり
協賛金	370000	350000	地域企業より
負担金	176700	170000	町内会
広告料	0	0	
寄付、他収入	0	0	
平島振興事業推進協議会	71273	0	不足分の補充
計	1017973	920000	

◆ 支 出

単位:円

項 目	前年度決算又は決算見込	事 業 予 算	内容(必ず記載してください)
消耗品費	287351	139000	DVD、事務用品
食糧費	133007	140000	当日水分、昼食、 食券
印刷製本費	85739	85000	チラシ、会議資料
通信運搬費	32458	30000	切手代
手数料	18252	18000	クリーニング代
使用料	205426	200000	レンタル料
委託料	214840	220000	警備、ステージ
工事請負費	0	60000	電気工事
報償費	25000	10000	駐車場賃借代
燃料費	3400	4000	ガソリン代
保障費	12500	14000	保険料
計	1017973	920000	

◆ 概算交付の要否(いずれかに○をしてください)。

補助金の概算払いを	○ 希望する	・ 希望しない
-----------	--------	---------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください

開催前より準備に入るため補助金がないと運営が不可能
